

趣意書

特別会員・賛助会員へ加入のお願い

日頃より、本会活動に対しあたたかいご支援ご協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

少子高齢化や人口減少など、住民を取り巻く環境は大きく変化し、生活課題・福祉課題はますます複雑化しております。そのような中、今あらためて「住み慣れた地域で安心して暮らし続けること」ができるよう、地域福祉及び在宅福祉などの充実が一層期待されているところです。

栗原市社会福祉協議会は、地域福祉活動の中核的役割を担う団体として、「共に支え、共に助け合い、共に生きる」地域の創造を目指し、地域住民の皆さまと共に取り組んでおります。

その実現に向けて本会では、令和三年度の重点目標として

- 一、財政運営の基盤確立
 - 二、介護保険事業の抜本的改革・障害福祉サービス事業の安定化
 - 三、介護保険・障害福祉サービス事業の安定化
 - 四、改革推進業務への取組み
 - 五、地域福祉活動計画事業の確立
- を進めております。特に、財政運営の基盤確立として、補助金や募金の配分金などの財政支援だけに依存せず、社会福祉協議会としての会費による財源割合を高め、経営基盤を強化することを目指し、社会福祉協議会活動の拡充と自主性・主体性の強化を図って参ります。
- つきましては、多くの市民や団体、企業の皆さま方の福祉に対する深いご理解とご支援を賜り、特別会員・賛助会員の加入を何卒お願い申し上げます。
- 時節柄、ご多用のところ恐縮ではございますが、本趣旨をご理解のうえご協力を賜りますよう重ねてよろしくお願い申し上げます。

令和三年七月吉日

社会福祉法人 栗原市社会福祉協議会
会長 小林 吉雄

各 位